

請願

靱手学童保育自然クラブの新設に関する請願

(賛成12反対3で趣旨採択)

(要旨)

現在、剣北小学校区にある靱手学童保育自然クラブは建物がプレハブで古く、またトイレも臭く不衛生ですので、次のことを請願します。

1. 現地での建物の新設
2. トイレの新設



現在の靱手学童保育自然クラブ

陳情

「市場化テスト」や「給与構造見直し」に反対する意見書の採択を求める陳情

(賛成13反対2で採択)

(要旨)

住民に対する行政サービスの確保に必要な権限と財源を確保すること。国民の権利保障を後退させる公務・公共サービスの民営化や「市場化テスト」は行わないこと。人材確保を困難にし、地域経済を疲弊させる公務員賃金への地域間格差の導入は行わないこと。

陳情者

日本国家公務員

労働組合連合会

中央執行委員長

堀口 士郎

送付先

内閣総理大臣

小泉純一郎

ほか

賛成討論

広域連合が発足して5年が経過したが、保険料の標準課税地域間の格差は増大し、また、財政も42億円の赤字となっている。

これに対する負担増は低所得者や高齢者に一層の追い打ちをかけることができます。

よって、本当に安心できる介護保険制度の確立のために、広域連合の改善を望む。

(松本 典子)

反対討論

広域連合は、国がすべきことを、限られた予算の中でやっている。なので、広域連合に改善を求めるよりも先に、国に対して介護保険制度の見直しを要望すべきである。

(竹内 利一)

民教委員会が学童保育所の改善を要望

6月21日、定例会終了後、民教委員会が、学童保育所の改善について、町長に要望しました。

学童保育新設の早期実現は難しいと判断したが、学童のプレハブ建設後10年を経過しているため、新設可能となった場合は、速やかに実施すること。トイレの新設・改良は急務であること。その他、安全性を欠くものは早急に改善すること。



町長に要望書を提出する、川野委員長と宇田川副委員長

3. 周辺の整地（子どもがサッカーや野球が出来るように）

請願者

満留 孝文
松本 秀樹

紹介議員

福本 博文
松本 典子

趣旨採択の理由

請願の趣旨は十分に理解できるが、当町の財政事情等から当分の間は実現することが不可能であるため。

また、来年6月から住民税の高齢者への非課税限度額が廃止されるなど、

広域連合傘下の自治体に居住している高齢者は負担に耐えられなくなっている。広域連合に対して次のことを強く要求する。

1. 介護保険料を引き下げる

2. 低所得者対策を抜本的に行うために「広域連合」独自の保険料減免制度をつくること、低所得者に対し、利用料減免措置を講じること。

請願者

福岡県介護保険広域連合

に改善を求める会

県社会保険推進協議会

会長 武田 正勝

県民主医療機関連合会

会長 熊谷 芳夫

介護保険に怒る

福岡県一揆の会

会長 鈴木 宏造

紹介議員

松本 典子